

## 理事会

3月28日(火)



業界は、昨年11月スマートスロット、本年4月スマートパチンコの稼働となり徐々に上向き方向であるが、付随するユニットの数や平等に供与されたかとなると様々な問題を抱えている。

年度間近の理事会であり、多数の協議かつ重要な案件もあるので、慎重な審議をお願いしたい。

### ◎ 協議事項 全て可決

○ **新事務局長の選任(案)等について**  
本年3月末日をもって山形県警察を退職される佐藤雅彦氏について選任の提案。

○ **県防犯協会連合会への寄付金(案)及び賛助会費(案)について**  
店舗数、設置台数等の大幅な減少する中、今後の状況を踏まえ、昨年と同額の寄付及び賛助会費の提案。詳細は6月29日(木)の通常総会時に説明。

○ **2023年度共同助成事業への共同助成(案)について**  
「依存問題について理解を広めるフォーラムin山形」実行委員会 代表者 山形新聞社は、(一社)パチンコ・パチスロ社会貢献機構の2023年度特別助成事業「パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む研究機関への、研究成果周知に対する支援」を機構理事会において当該団体に対して助成決定。それを受け、組合も当該事業に共同助成として助成金20万円を支出して同事業を積極的に支援する提案。  
依存について理解を深める啓発フォーラムは、10月～12月にかけて  
○山形県精神保健福祉センターより講演  
・ギャンブル依存症の知識や現状、また当事者や家族の依存症への向き合い方など  
○県健康福祉部障がい福祉課より講演  
・「山形県ギャンブル等依存症対策推進計画」を基に、計画の趣旨や位置づけ、支援体制など  
それらを新聞記事での速報と後日採録紙面の掲載で詳報とのこと。

○ **2023YAMAGATAパチンコ・パチスロファン感謝デーの広告宣伝費(案)について**  
2023YAMAGATA パチンコ・パチスロファン感謝デーは、令和4年度予算において計画していたが、遊技客数上昇の鈍化を踏まえ、またSNS広報による効果が不透明なため、SNSからテレビ局1社に切り替えて実施。  
さらに、スマートパチンコ・スマートスロットや6.5号機等の遊技機のピーアールを図り、遊技客の新規開拓、休眠(スリープ)層の掘り起こしのチャンスと捉え、広告宣伝費を増額する提案。

テレビ局3社  
山形放送(YBC)  
さくらんぼテレビ(SAY)  
山形テレビ(YTS)

山形新聞(4月29日付け)

2023YAMAGATA パチンコ・パチスロファン感謝デーの開催1か月前ころには、お客様が抽選で当たる賞品を店舗内に並べ、お客様へ早めに周知し、盛り上げられるよう幹事商社と連携し計画していたきたい。

議長  
井上理事



### ○ 各種行事における横断幕作製(案)について

これまで通常総会、暴力追放研修会等の行事の際、利用施設において横断幕を作製していたが、その都度の作製は費用がかかり非効率であり、行事自体も定型的な名前でもあり、今後の業務改善を図るため、新たに各種行事の横断幕を作製する提案。

横断幕は「通常総会」「総会祝賀会」「新年会」「健全営業大会」「暴力追放研修会」の5つ。

選定業者 ラベルパワー

進和ラベル印刷株式会社

所在地 上山市蔵王の森10番地

選定理由については、横断幕は通常のシンプルなものに「山形らしさ」を表現し、県民と山形県遊協が身近で親しみやすい関係にあることをアピールするために、シール・ラベル・オンデマンド印刷を主にする「進和ラベル印刷(株)」を適任と選定。

組合員の皆様、通常総会の横断幕はシンプルに、健全営業大会は健全性をアピールするためカラーに、暴力追放研修会は暴力団をシャットアウトする内容のものに、総会祝賀会・新年会は華やかさに気を遣ったものに！それぞれの行事の際、横断幕を掲げますのでお楽しみに。

### ○ 貯玉・再プレイの制限(案)について

2022年10月18日開催の意見交換会時において組合員ホールから「理事会において県内統一した貯玉・再プレイの制限を設けることを協議事項に上げてほしい」旨の意見要望を踏まえ協議。

一律に制限を設けている都・県遊協

東京都、青森県(平成28年3月29日付け自主規制)、岩手県、茨城県(平成29年8月1日)の1都3県。

この協議では、組合で無制限・制限を自主規制あるいは申し合わせにより決議するまでに至らなかった。

引き続き、協議予定。

### ○ 次回理事会等の開催(案)について

4月25日(火)

11:00～財務委員会

13:00～理事会

全国理事会 4月18日(火)

### ◎ 報告

#### ○ 山形県知的障害者福祉協会傘下の団体への車いすの寄贈について

協会及び団体から「今まで欲しくても利用者のニーズに合った車いすを金額的に高価で購入出来なかった」との説明を受け、この度、ニーズに合った車いすを寄贈します。

車いす希望施設は9施設、台数が16台です。

県内9施設(鶴岡市恵風園、寒河江市さくらんぼ共生園、大江町らふらんす大江、上山市山形育成園、南陽市いちじょうの家、川西町希望が丘地域福祉支援センター、米沢市松風園、山形市ワークショップ明星園、長井市福祉支援センターすぎな)です。

贈呈式は、4月20日(木)午前11時～組合会議室  
車いす5台を展示

## 社会貢献活動

「2022年東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デーinやまがた」の社会貢献活動

商社そごう・西武と連携

児童図書贈呈式

3月30日午後1時  
寒河江学園  
で行いました。

児童図書は寒河江学園のほか、鶴岡市七窪思恩園、新庄市双葉荘、山形市山形学園、米沢市市立興望館の4つの養護施設へ60冊ずつ送りました。

合計300冊  
写真左 為貝園長

